一般社団法人 日本子ども学会 定款施行細則

第１章　会員

（会員の権利）

第１条　定款第５条に定める会員は次の資格を有する。

（１）学術集会、研究会での発表資格

（２）学会誌への論文の投稿資格

（３）学会誌を受け取る資格

（４）学術集会など各種会合の参加費の割引資格

（会費）

第２条　会員が納入すべき会費の金額は次のとおりとする。年度途中に入会した場合も同一金額とする。一度納入された会費は返金できない。

（１）正会員　：　6,000 円

（２）一般会員：　6,000 円

（３）学生会員：　3,000 円

（４）賛助会員：　30,000 円

第２章　委員会

（任務、構成、運営）

第３条　当法人の事業を推進するために、運営委員会、財務委員会、広報委員会、研究開発委員会、榊原子ども学奨励賞運営委員会、小林登「子ども学」賞運営委員会、学会誌編集委員会を設置する。

２　委員長は原則として業務執行理事が担う。

３　委員長及び委員は、会員及び学識経験者の中から、理事会が選任する。

４　委員会は事業計画書及び収支予算書に基づき活動し、理事会に報告する。

５　委員会は内規を設け、理事会に報告する。

第３章　学術集会

（実行委員会の設置）

第４条　学術集会を実施するために、実行委員会を設置する。

２　実行委員会は年度ごとに設置する。

３　委員長（大会長）は学術集会の開催園・開催校の関係者が担い、理事会が承認する。

４　委員には２名以上の理事が加わり、その他の委員は委員長（大会長）が選任する。

５　委員長（大会長）は開催計画書及び収支予算書を作成し、理事会の承認を得る。

第４章　改正

第５条（改正）

本施行細則の変更は、理事会の決議を要する。

附 則

1 この細則は、2026 年３月 21 日から施行する

以上

第 2 号議案　委員会の設置について

定款 54 条に基づき、次の 7 つの委員会を設置したく、ご審議お願いします。

委員会名	担当
運営委員会	社員総会、理事会運営。会員管理。学会誌（発送・在庫管理・販売）。学術集会支援。
財務委員会	予算書、決算書。入金・支払の承認。監査会。
広報委員会	ホームページ管理。広報活動。
研究開発委員会	研究会活動。
榊原子ども学奨励賞運営委員会	榊原奨励賞運営、審査会運営。
小林登「子ども学」賞運営委員会	子ども学賞運営、審査会運営。
学会誌編集委員会	学会誌の企画、編集、投稿論文の審査。

第 3 号議案　2026 年度委員会委員の選任について

定款施行細則及び定款 54 条に基づき、各委員会の委員長及び委員を選任したく、ご審議お願いします。

2026 年度委員会委員名簿

■運営委員会

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	木下 真	福祉ジャーナリスト	
2	委員	所 真里子	保育の安全研究・教育センター	

■財務委員会

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	小林 美由紀	白梅学園大学名誉教授・小児科医	
2	委員	仲本 美央	白梅学園大学子ども学部・教授	

■広報委員会

		お名前	所属・肩書	備考

1	委員長	劉 愛萍	NPO 子ども大学たま・理事長	
2	委員	朝倉 民枝	株式会社グッド・グリーフ・代表取締役	
3	委員	太田 美代	一般社団法人環境政策対話研究所・監事	
4	委員	酒井 厚	東京都立大学人文社会学部・教授	
5	委員	鈴木　玲子	神奈川県立特別支援学校・教諭	

■研究開発委員会

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	安藤 寿康	慶應義塾大学・名誉教授	
2	委員	沢井佳子	一般社団法人 日本こども成育協会・理事、チャイルド・ラボ・所長	
3	委員	佐倉統	実践女子大学・教授	
4	委員	開一夫	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻・教授	
5	委員	油川さゆり	玉川大学学術研究所・助教	

■榊原子ども学奨励賞運営委員会

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	北野 幸子	神戸大学大学院・教授	
2	委員	安藤 寿康	慶應義塾大学・名誉教授	
3	委員	小林 美由紀	白梅学園大学名誉教授・小児科医	
4	委員	佐藤 朝美	愛知淑徳大学人間情報学部・教授	
5	委員	佐藤 玲子	佐藤こども財団・理事長	
6	委員	菅原 ますみ	白百合女子大学・教授	

■小林登「子ども学」賞運営委員会

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	沢井 佳子	一般社団法人日本こども成育協会・理事、チャイルド・ラボ・所長	
2	委員	太田　美代	一般社団法人環境政策対話研究所・監事	
3	委員	戸次 佳子	東京福祉大学保育児童学部・准教授	
4	委員	劉 愛萍	NPO 子ども大学たま・理事長	

■学会誌編集委員会

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	瀬尾知子	秋田大学・教授	編集運営会議構成員
2	委員	戸次佳子	東京福祉大学・准教授	編集運営会議構成員・副委員長
3	委員	菅原ますみ	白百合女子大学・教授	編集運営会議構成員
4	委員	眞榮城和美	白百合女子大学・准教授	編集運営会議構成員
5	委員	佐藤朝美	愛知淑徳大学・教授	編集運営会議構成員
6	委員	朝倉民枝	株式会社グッド・グリーフ・代表取締役	
7	委員	石渡正志	甲南女子大学・教授	
8	委員	井上知香	静岡大学 ・講師	
9	委員	梅永雄二	早稲田大学・教授	
10	委員	小川淳子	ベネッセ教育総合研究所・研究員	
11	委員	太田美代	一般社団法人環境政策対話研究所・監事	
12	委員	大塚紫乃	江戸川大学・准教授	
13	委員	大橋節子	環太平洋大学・学長	
14	委員	北野幸子	神戸大学・教授	
15	委員	木下真	福祉ジャーナリスト	
16	委員	児玉理紗	比治山大学・講師	
17	委員	酒井厚	東京都立大学・教授	
18	委員	齊藤彩	お茶の水女子大学・准教授	
19	委員	齋藤有	聖徳大学・准教授	
20	委員	鈴木玲子	神奈川県立特別支援学校・教諭	
21	委員	望月一枝	日本女子大学・客員研究員	
22	委員	山名裕子	秋田大学・教授	

（参考・第 22 回子ども学会議実行委員会）

		お名前	所属・肩書	備考
1	委員長	服部 智恵子	（一社）OGU 未来者・代表理事	
2	委員長	知念 正人	オキナワインターナショナルスクール・理事長	

3	委員	服部 弘	（一社）OGU 未来者・副代表	
4	委員	桑江 昭	（一社）OGU 未来者・代表補佐	
5	委員	木下 真	福祉ジャーナリスト	（一社）日本子ども学会理事
6	委員	佐藤 朝美	愛知淑徳大学人間情報学部・教授	
7	委員	菅原ますみ	白百合女子大学・教授	
8	委員	高塩 純一	びわこ学園医療福祉センター草津 理学療法士	
9	委員	所 真里子	保育の安全研究・教育センター	
10	委員	真榮城 和美	白百合女子大学人間総合学部・准教授	
11	委員	桑江 豊	（一社）OGU 未来者・常任理事	
12	委員	山里 將也	（一社）OGU 未来者・統括事務	
13	委員	瓦 優奈	（一社）OGU 未来者・統括経理	
14	委員	上原 たつえ	（一社）OGU 未来者	

第４号議案　2026 年度事業計画書について

定款 47 条に基づき、2026 年度事業計画書のご承認をお願いしたく、ご審議お願いします。

一般社団法人 日本子ども学会

２０２６年度 事業計画書（案）

（自 2026 年 4 月 1 日～至 2027 年 3 月 31 日）

１．事業に関する計画

（１）学術集会の開催

2026 年度の学術集会（第 22 回子ども学会議）は、下記のとおり開催する。

日時：2026 年 9 月 5 日（土）、6 日（日）

会場：オキナワインターナショナルスクール（沖縄県南城市）

テーマ：オキナワから考える“日本、世界の子どもの課題解決”

大会長：服部智恵子（OGU 未来者代表理事）

知念正人（オキナワインターナショナルスクール理事長）

プログラム：講演 2 本、シンポジウム 2 本、市民公開講座等

会員による発表：ラウンドテーブル、ポスター発表

（２）研究会の開催

研究会（カフェ・コロキウム）を年間 3 回程度(春・夏・冬)実施する。

・カフェ(一人の講師の講演とフロアーとのディスカッションからなる)

・コロキウム(一つのテーマをめぐる数人の話題提供者とフロアーのディスカッションからなる)

（３）研究の奨励および研究実績の表彰

①榊原子ども学奨励賞第 2 回

榊原子ども学奨励賞第 2 回は、2026 年８月に応募を締め切り、審査を経て、11 月に受賞者を発表する。

②第 4 回小林登「子ども学」賞

第 4 回小林登「子ども学」賞は、2026 年 5 月 5 日に推薦書の受付を締め切り、審査を

経て、同年９月６日に贈呈式を行う。

（４）学会誌の刊行

投稿論文（査読あり）を募集し、学会誌「チャイルド・サイエンス」を下記のとおり年２回発行する。

Vol.32：2026 年 9 月

Vol.33：2027 年 3 月

（５）その他学会の目的を達成するために必要な事業

特になし

２.会議に関する計画

（１）理事会

理事会を３回程度開催する。

（２）社員総会

定時社員総会を６月に開催する。

３．会員に関する報告

一般会員、学生会員、賛助会員の入会を受け付ける。

第５号議案　2026 年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて

定款 47 条に基づき、2026 年度収支予算書のご承認をお願いしたく、ご審議お願いします。資金調達及び設備投資の予定はありません。

なお、2026 年度収支予算書については、一般社団法人となって初めての決算（2025 年度）が出たあと、再立案し、2026 年度第 1 回理事会にて再審議することを前提に、本理事会では暫定版での審議となります。

一般社団法人 日本子ども学会 2026 年度収支予算案(暫定版)

【収入】

事業コード(事業名)	科目	金額	備考
00(学会共通)	会費(一般会員)	3,120,000	6,000×520 人
	会費(学生会員)	90,000	3,000×30 人
	会費(賛助会員)	390,000	30,000×13
	受取利息	10,000	みずほ銀行口座
01(学術集会)	参加費	800,000	
	広告費	120,000	
	助成金	100,000	観光助成金
05(学会誌)	投稿料	15,000	非会員のみ。@5,000
	バックナンバー販売	70,000	会員外への販売等(35 冊分)
	総計	4,715,000	

【支出】

事業コード(事業名)	科目	金額	備考
00(学会共通)	学会事務費	1,650,000	国際文献社への委託費等
	会議費	30,000	
	運通費	3,000	切手等の送料等
	ズーム契約料(年)	22,000	為替変動の影響あり
	ホームページ運営費	50,000	サーバー管理費等含む
	法人税	70,000	年間
01(学術集会)	講師招聘費	300,000	謝金、交通費、宿泊費等
	抄録作成費	300,000	
	会場費	60,000	ポスター板等の設営、光熱費
	事務費	180,000	
	運営費	100,000	当日アルバイト、お弁当等
	消耗品費	30,000	
	振込手数料	2,000	

	車両費	100,000	市内からの送迎用、学会補助。
	予備費	48,000	
02（研究会）	研究会開催費	100,000	
05（学会誌）	印刷製本費	400,000	年 2 号発刊
	編集費	700,000	年 2 号発刊
	発送封入費	250,000	年 2 号発刊
	原稿謝礼	30,000	年 2 号発刊
	査読システム使用料	330,000	為替変動の影響あり
	受付事務費	60,000	
	総計	**4,815,000**	

【繰越金】

前年度から 560 万円前後が繰り越される見込み。

↓

繰越金から 300 万円を普通預金から定期預金に預け替え。100 万円×3口、1 年、自動継続。

【子ども学賞】

第 3 回を終えた時点での残金は 2,646,568 円

事業コード（事業名）	科目	金額	備考
04（子ども学賞）	賞金	50,000	
	副賞（盾）	30,000	
	贈呈式関係	100,000	授賞者の交通費、宿泊費含む
	予備費	20,000	
	総計	200,000	

↓

2026 年度末の残金見込みは 2,246,568 円

第６号議案　第 23 回子ども学会議（2027 年度学術集会）実行委員会委員長（大会長）について

定款施行細則 4 条に基づき、2027 年度に行う第 23 回大会の大会長を選任したく、ご審議お願いします。

大会長　勝見 安美（認定こども園エンゼル幼稚園 理事長）

【参考（現時点での予定）】

開催日：2027 年 11 月 6 日（土）7 日（日）

会場：認定こども園エンゼル幼稚園（愛媛県伊予郡松前町 https://angel-gakuen.ac.jp/）

第７号議案　入会申込者について

定款 6 条に基づき、入会申込者のご承認をいただきたく、ご審議お願いします。

【入会申込者（2025 年 9 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）】

会員番号	会員名	入会日	会員種別	所属機関名
203798	髙田　文子	2025/9/3	一般	白梅学園大学
203799	林　薫	2025/9/3	一般	白梅学園大学
203800	宮原　舞	2025/9/5	一般	環太平洋大学
203801	新井　久	2025/9/6	学生	京都芸術大学
203802	小林　まり	2025/9/11	一般	つくば国際大学
203803	岩田　英作	2025/9/17	一般	島根県立大学
203805	澤井　睦美	2025/9/29	一般	八戸学院大学短期大学部
203806	本間　優子	2025/10/6	一般	新潟青陵大学
203807	田邉　哲雄	2025/10/9	一般	兵庫大学
203808	山口　宏	2025/10/21	一般	神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野
203809	丹下　承子	2025/10/21	一般	聖心女子大学 特別研究員
203811	別府　崇善	2025/10/28	学生	東京大学大学院
203812	大﨑　利紀子	2025/11/6	一般	東京家政大学
203813	白井　絵里子	2025/11/9	一般	荒川区
203814	難波　直子	2025/11/9	一般	NPO 法人育児サポート douce
203815	命婦　恭子	2025/12/15	一般	九州産業大学

203816	松浦　憲	2025/12/24	学生	佛教大学　大学院
203817	新井　寛規	2025/12/30	一般	羽衣国際大学
203819	湯澤　美紀	2026/2/2	一般	ノートルダム清心女子大学
203820	鵜野　安希子	2026/2/2	一般	島根県立大学
203822	豊永　麻美	2026/2/7	学生	白梅学園大学大学院
203823	木村　和孝	2026/2/16	学生	大妻女子大学
203824	矢野　正	2026/2/19	一般	大阪府立東住吉支援学校

第 8 号議案　理事の利益相反取引について

定款 30 条に基づき、運営委員会及び学会誌編集委員会が担当する 2025 年度及び 2026 年度に当会が実施する事業等において、理事が受け取る予定の報酬についてご承認をいただきたく、以下の通り申請いたします。

（敬称略）

理事氏名	内容	従事期間	報酬の種類	報酬予定額（円）	理由＊
所　真里子	会員管理業務マニュアル、学会誌受付業務マニュアル、振込依頼マニュアルの制作	2025/9/1～2026/3/31	業務委託報酬	60,000	必要性
所　真里子	2025 年度第 2 回理事会運営業務（議案書、議事録、情報公開用資料作成含む）	2025/12/1～2026/6/30	業務委託報酬	30,000	必要性
所　真里子	2026 年度第 1 回～3 回理事会、社員総会運営業務（同上）	2026/4/1～2027/6/30	業務委託報酬	100,000	必要性
所　真里子	学会誌投稿受付業務（各種問い合わせ対応含む）	2025/9/1～2026/3/31	業務委託報酬	30,000	必要性
太田　美代（株式会社インタレスト）	学会誌 Vol31 編集業務（48 ページ分）	2025/9/1～2026/3/31	業務委託報酬	120,000	必要性

＊理由は「必要性」と「専門性」の 2 項目にわけ、必要性とは活動の統括など当該理事がその任に当たることが求められているケース、専門性とは講師、執筆者などその分野の専門知識を必要とし当該理事がその任に最も適しているケースが該当します。

以上